

令和5年7月3日～7月9日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和5年度第10報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

7月3日～7月9日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、7月5、8日に「警戒」を示す25以上28未満となり、7月3、4、6、7、9日に「嚴重警戒」を示す28以上31未満となりました。

6都市の10年間平均値と比較すると、暑さ指数(WBGT)は5日以外で10年間平均値より高くなり、7月6日は2以上高くなりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、広島を除く全都市で「嚴重警戒」を示す28以上になる日があり、東京、高知、鹿児島、那覇では「危険」を示す31以上になる日がありました(表1、表2参照)。

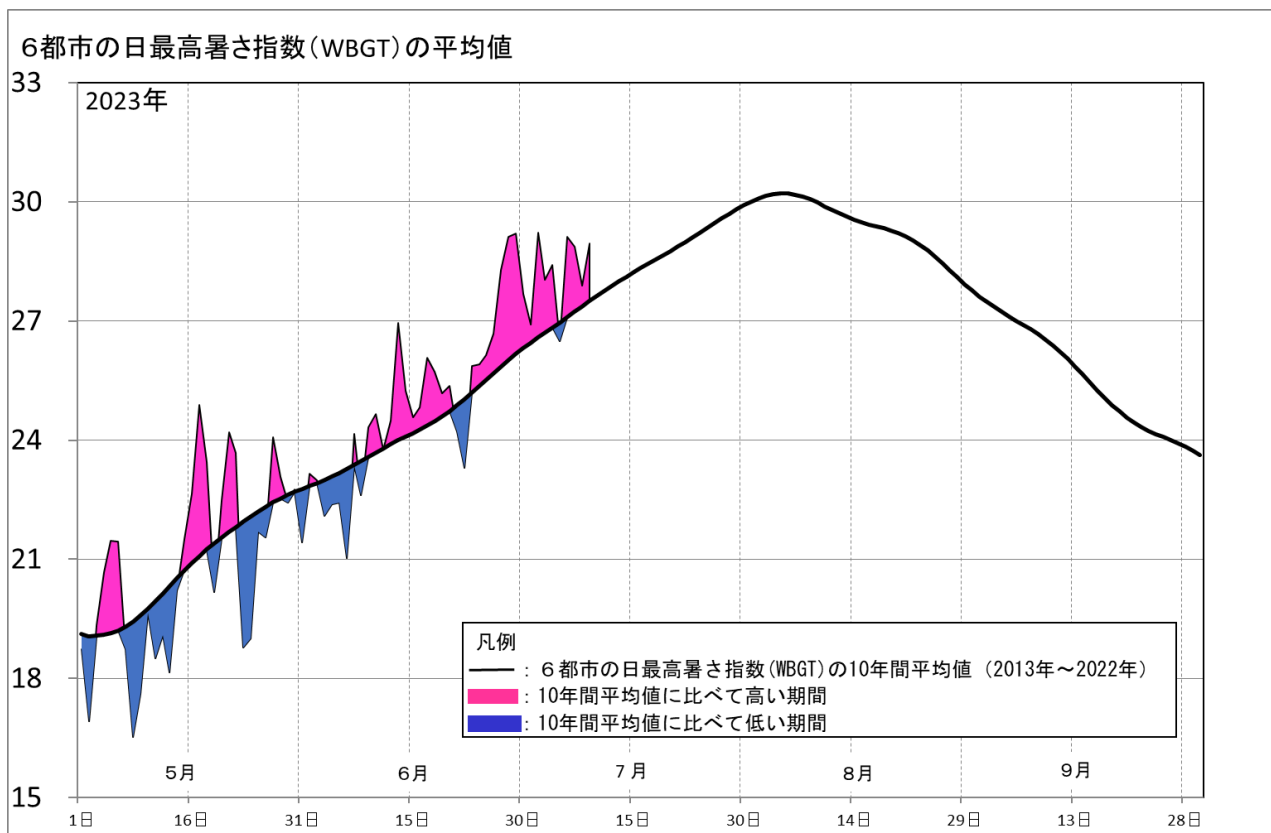


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(7月3日～7月9日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
3	23.0	26.0	24.9	31.1	29.2	29.0	25.7	26.6	28.3	28.0	31.8	28.0
4	23.6	25.2	25.7	28.8	28.5	28.7	27.9	28.6	30.9	27.3	30.9	28.4
5	24.0	23.6	25.3	27.6	25.1	26.6	26.0	25.0	28.4	29.9	31.0	26.5
6	23.6	29.2	28.1	30.0	29.4	28.5	27.8	29.2	30.9	29.7	31.7	29.1
7	24.7	29.4	28.1	32.5	30.4	29.7	24.8	27.3	27.7	31.8	31.5	28.9
8	28.4	23.9	24.2	28.9	30.2	29.3	25.4	31.9	29.3	30.0	32.2	27.9
9	28.3	29.9	26.3	32.4	29.9	29.1	25.6	31.0	30.4	30.6	31.5	29.0

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の7月3日～7月9日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	4	0	0	0	3	0	1	21
28以上	3	7	2	37	28	18	0	27	17	39	90
25以上	17	35	30	86	97	91	29	80	124	147	168

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

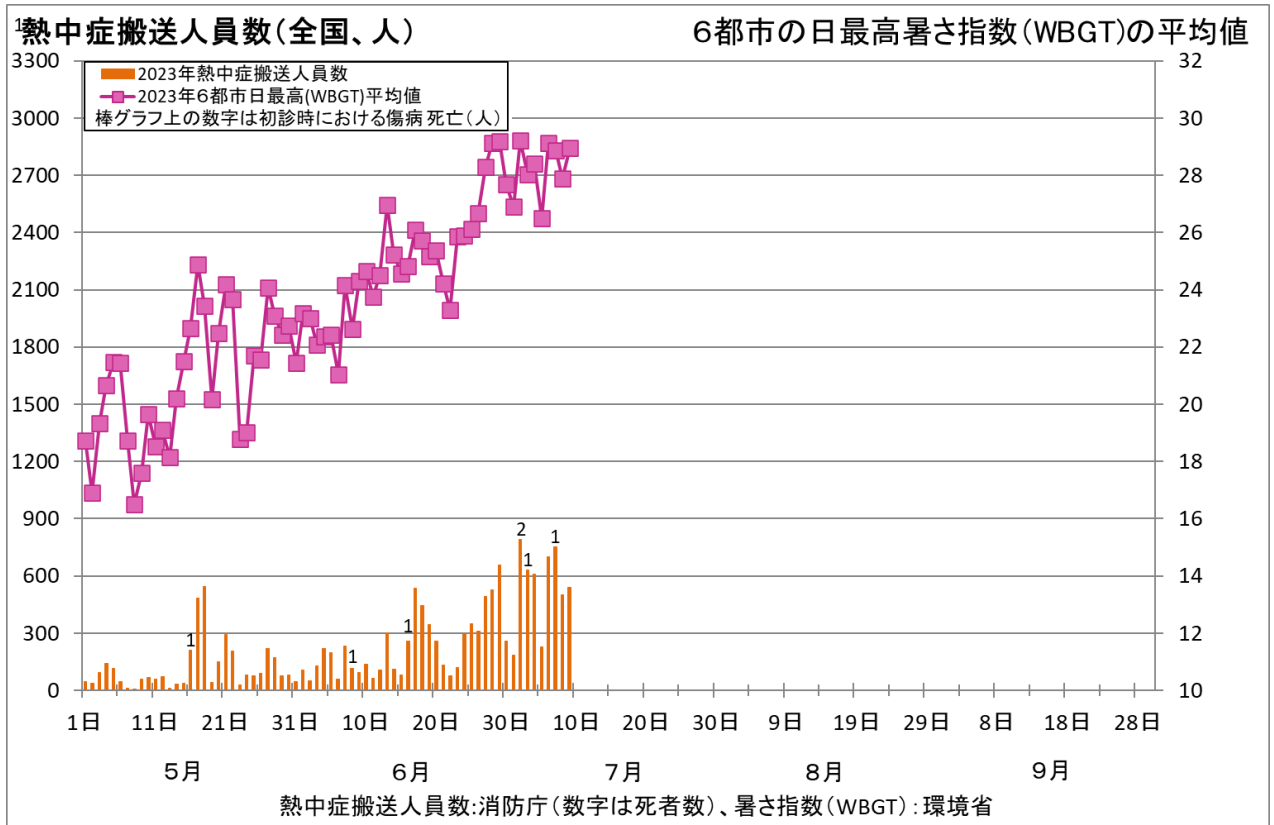


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、多い日が7月6日の701人、7月7日の754人で、7月3日～7月9日の総数は3,964人(死者2名含む)となりました(図2)。

3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

7月3日～7月9日の間、熱中症警戒アラートの発表状況は以下のようになっております。（表3）。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況（7月3日～7月9日）

地方※1	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均※2	0	0	0.1	1	0	0.3
のべ回数	0	0	1	4	0	2
地方※1	中国	四国	九州北部※3	九州南部・奄美	沖縄	
域内平均※2	0.3	0	0.3	3	2	
のべ回数	1	0	2	9	8	

※1：気象庁の地方予報区単位（別図参照）

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」

回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

4. 今後の見通し（7/12 14:30時点）

7月14日までの予測期間において、全国で「厳重警戒」を示す暑さ指数28以上に、関東地方以南で「危険」を示す暑さ指数31以上になる地点がある見込みです。

気象庁の2週間気温予報（7月12日発表、7月13日～7月24日）によると、「北日本の気温は、向こう1週間程度は暖かい空気に覆われやすいため高い日が多く、かなり高い日もあるでしょう。農作物の管理等に注意するとともに、熱中症対策など健康管理に注意してください。その後は、平年並の日が多いでしょう。

東・西日本の気温は、向こう1週間程度は暖かい空気に覆われやすいため平年並か高く、かなり高くなる所もあるでしょう。農作物の管理等に注意してください。また、熱中症の危険性が高い状態が続きますので、健康管理に注意してください。その後は平年並でしょう。

沖縄・奄美の向こう2週間の気温は、太平洋高気圧に覆われやすいため、かなり高い日が多いでしょう。農作物の管理等に注意してください。また、熱中症の危険性が高い状態が続きますので、健康管理に注意してください。」となっております。

（参照：2週間気温予報 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/twoweek/?fuk=1>）

